

子どもへの心肺蘇生法

(大人との違いについて)

子どもは体が小さいため、心肺蘇生法のやり方についても大人と異なる点があります。

1 人工呼吸

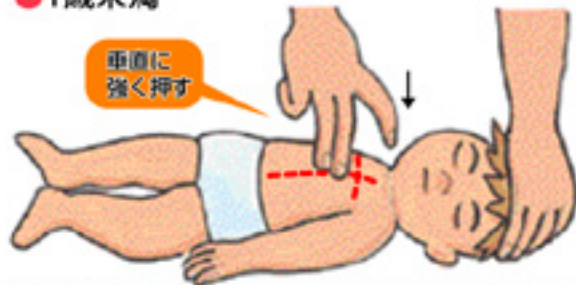
- 1歳未満の乳児では赤ちゃんの鼻と口を同時に覆って、1~1.5秒かけて息を吹き込みます（鼻と口が同時に覆えない時は鼻だけを覆います）。吹き込む量は胸が上下する位で、お腹はふくれてこない程度とします。
- 1歳以上8歳未満の子もは大人と同様口対口で行います。



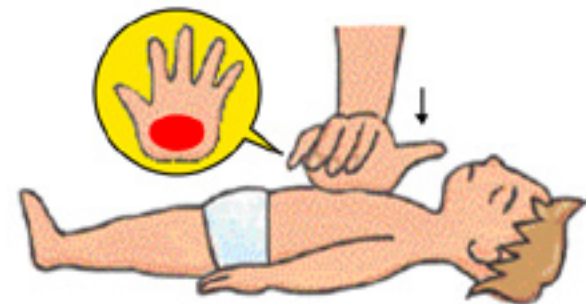
2 心臓マッサージ

- 1歳未満の乳児では、左右の乳頭を結ぶ線のまん中に人さし指を置き、中指と薬指を人さし指にそろえて胸骨（正中線）の上に置きます。その状態で、人さし指を持ち上げ、中指と薬指で胸骨を垂直に押します（約2cm胸が沈む程度）。
- 1歳以上8歳未満の子もは大人と同じ位置（胸骨の下端より指2本分上）を片方の手のつけ根で胸が約2~3cm沈む程度の強さで押します。
- 圧迫の速さは大人と同様1分間に100回です。

●1歳未満



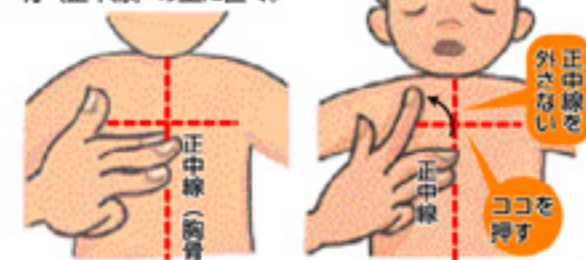
●1~8歳



●圧迫する位置

●左右の乳頭を結ぶ線の中心の直下に右手の人さし指を置き、中指と薬指を人さし指にそろえて胸骨（正中線）の上に置く。

●人さし指を持ち上げ、中指と薬指で胸骨を押す。



3 行う回数

- 子どもは心臓マッサージ5回と人工呼吸2回を繰り返して行います。
- 自分一人しかいなければ、8歳未満の子もはまず1分間心肺蘇生法を行ってから119番通報します。

みんなで学ぼうよ



命を救う 心肺蘇生法

生死を分ける救命救急処置

119番通報をして、救急隊が駆けつけてくるまでの時間は、平均で5~6分かかります。心臓発作などで、急に心臓が止まり、家族や友人が倒れた時に、救急車がくるまで何もしていないと、倒れた人の生命はほとんど救うことができません。救急車がくるまでの、貴方の心肺蘇生法で、救命できる可能性が大きくなります。心肺蘇生法の手順を勉強しましょう。

さあ、
心肺蘇生法
を学ぼう。



京都府医師会(救急委員会)

〒604-8585 京都市中京区御前通松原下ル TEL: 075-312-3671 (代表)
<ホームページ>http://www.kyoto.med.or.jp <E-mail>kma26@kyoto.med.or.jp

●発行 SUMMER 2002●

発行/京都府医師会

これだけは知っておきたい
健康の知識

VOL.29

